

# 新技术・新商品開発にトライ! ものづくり共同グループ事業の成果



(財)あきた企業活性化センターでは、11月9日、秋田市において「ものづくり共同グループ事業成果報告会・商談会」を開催しました。

当日は、昨年度この事業を活用した19グループによるポスター展示と開発した新商品の即売・試食が行われたほか、このうちの7グループによる成果報告のプレゼンテーションが行われました。

今号では、各グループの取組とその成果を紹介します。



試作品についてのアンケートを実施。  
回答結果を参考に改良していきます。

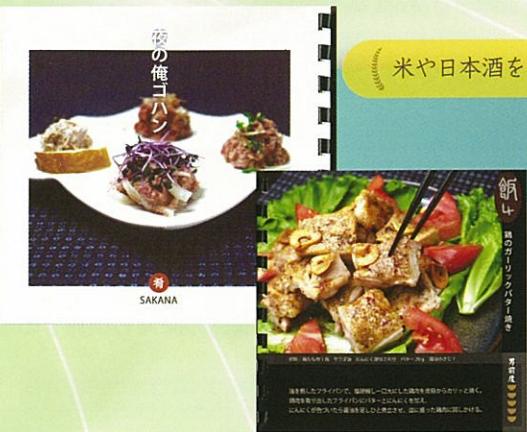
試食コーナーで麺の食べ比べ。  
3種の麺のほか、アスパラカレー、鮎すし、菊芋茶、  
苺ドレッシングなど、県産の素材を使った新食品が紹介されました。

ものづくり共同グループ  
事業とは?

異業種間の連携による事業化を促進するため、平成20年度より実施している事業。

中小企業等で構成するグループが共同で新たな事業展開をめざして実施する取組に対し、30万円を上限に助成しています。

今年度は、「元気企業グループ育成事業」として10グループの事業が新たに採択され、支援を行っております。



## 1 米や日本酒をテーマに、アートを意識した新感覚の料理レシピ本を制作

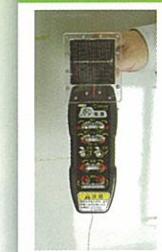
RIVER PLANNING / オフィスNORIMAKI / (株)トラストシール

「酒のつまみ」編20品目と「ご飯のおかず」編20品目の簡単なレシピをアート感覚で撮影した写真で紹介する料理本を作りました。

レシピは3行以内で、男性向けに簡単に作れるものを考案していますが、女性にも好評を得ています。

## 2 農業用トラクターと耕作アタッチメントのワイヤレスシステム化に関する試作開発

(株)武藤電子工業 / (株)ホクシンエレクトロニクス / (有)佐々木製作所



農業機械の後部に装着する耕作機械は、信号ケーブルと電源ケーブルが一束になって接続されており、農作業の作業工程ごとに、ケーブルを抜き差しして耕作機械を交換していました。

本プロジェクトでは、この作業を簡単に操作できるワイヤレスリモコン(送信部・蓄電部)の設計・試作と耕作機械の駆動制御部の設計・試作、動作試験を実施しました。



## 3 共同受注グループ体制の構築

①(株)青山精工 / (株)カミテ / (株)キャッツ電子設計 / (株)ドリック / 十和田オーディオ(株)  
②熊谷精工 / 秋田プラスチックセンター / 他

複数企業で共同受注グループを構成することによって、単独企業では難しい新規分野への参入をめざしています。先進事例の調査や勉強会、商談会等への共同出展、共同営業マンの確保などを行い、取引の開拓に取り組んでいます。

## 4 車載搭載型簡易乗り心地計の試作開発

(株)ホクシンエレクトロニクス / (有)小林土木 / (株)ケーエンジニアリング

観光地に繋がる道路や住宅密集地の道路の状況を評価するシステムを開発することによって、道路管理者に対して、計測データをもとに環境や場所に適した補修工法などを提案できる仕組みづくりをめざしています。

